

# 東海地方の春一番に関するお知らせ

平成30年 3月 1日  
岐阜地方気象台

名古屋地方気象台は、「昨日、東海地方で『春一番』が吹きました。」と発表しました。

2月28日から3月1日にかけて、前線を伴った低気圧が発達しながら日本海北部に進みました。このため、東海地方では28日は沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回りました。

このため、昨日（2月28日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（平成29年）の東海地方で春一番は2月20日でした。

2月28日の各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

	風向	風速(m)	観測時間	最高気温(℃)	観測時間
名古屋	南東	9.6	21時39分	15.0	16時09分
岐阜	南東	7.5	22時46分	15.6	14時27分
津	東南東	11.6	23時57分	12.8	12時24分
静岡	東北東	5.7	19時10分	15.0	12時40分

※ 「春一番」は立春から春分の間には吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8 m/s以上（津は10 m/s以上）の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。